湊地区まちづくり事業基本計画 概 要 版

平成 18 年 3 月 八戸市 湊地区まちづくりの基本方針 1

基本計画のテーマ

八戸特有の港町原風景の再生」 と にこに住み、働く人々の生活文化と観光・交流拠点の創造」

イサバのにぎわいのまちづくり

- ・ 集客施設としての市営魚菜小売市場等市場街の再生
- ・ 観光客や市民など消費者のニーズ等を踏まえた魅力づくり
- ・ イサバのイメージを活かした雰囲気づくり

海と川を活かしたまちなみづくり

- ・ 歴史ある昔ながらの(昭和の)港町の原風景の再生
- ・ 市場街を中心とする雰囲気ある通り、まちなみ空間の整備
- ・ 新井田川沿いの船着場としての雰囲気を活かした魅力づくり

親しみと活力と思いやりあふれるまちづくり

- ・ 来街者、観光客のための人にやさしいまちづくり: バリアフリー、ユニバーサルデザイン
- ・ 駐車場、観光バスプール等来街者用アクセス・サービスの充実・ 整備
- 市場をはじめとする水産関連事業者が安心して事業を継続できるまちづくり

まちの基盤づくり

交通結節機能の強化(来街者サービスの整備)

- ・ 市場街来街者用駐車場、大型パス用スペースの確保
- ・駅前広場、駐車場案内システム等の整備
- ・ イベント等とあわせた地域全体の交通規制システム整備
- ・ 周辺開発整備とあわせた駅舎・南北連絡通路整備
- ・駅構内セメント線跡地の有効活用

ひと(生活者、来街者)にやさしい道づくり

- ・ 陸奥湊駅前通りのコミュニティ道路化
- ・ 地区内回遊ルートネットワーク化(石畳の坂道、カラー舗装)
- ・ 潮風に大漁旗がなびく小径の整備
- ・ 都市計画道路(本町通り)の整備促進
- ・ 陸奥湊駅前通りの無電柱化 等

潤いある緑と港のみえる公園(館鼻の森)づくり

- ・ 斜面林・緑地・社寺林の保全
- ・ 館鼻公園の観光拠点機能整備
- ・歴史的資源、坂道、水辺、公園等の回遊ルト整備

水辺の魅力づくり

- ・ 漁船船着場と水辺に触れ合える親水空間整備
- ・ 新井田川沿い建物景観の誘導
- ・ 湊橋の歩道拡幅整備 等

まちの拠点、まちなみづくり

市場街の再生(交流と賑いの拠点づくり)

- ・ 市営魚菜小売市場の廃止・建替えに伴 う市場街の共同化
- ・ 飲食、交流機能等の導入・整備

観光・生活拠点としての機能整備

- ・ 公益的サービス施設の導入
- ・ 観光スポット・情報発信機能の整備

地区内歴史資源の活用、(昭和の)まちなみづくり

- 社寺等歴史的建物の保全
- ・ 市場、水産関連建物等の特色あるまちなみづくり
- 体験型観光の実施(酒蔵見学、試飲販売)
- ・ 歴史と文化に触れる小径の整備

安心して住み続けられる住宅地づくり

- 住宅地内民有地緑化の促進(館鼻の森)
- ・ 急涯斜面の整備・保全
- ・ 避難路の確保



まちを支える人・組織づくり

事業化組織の設立

- 駅前拠点事業化区域の設定
- ・ 同事業準備組合の設立

再生まちづくり促進協議会組織強化

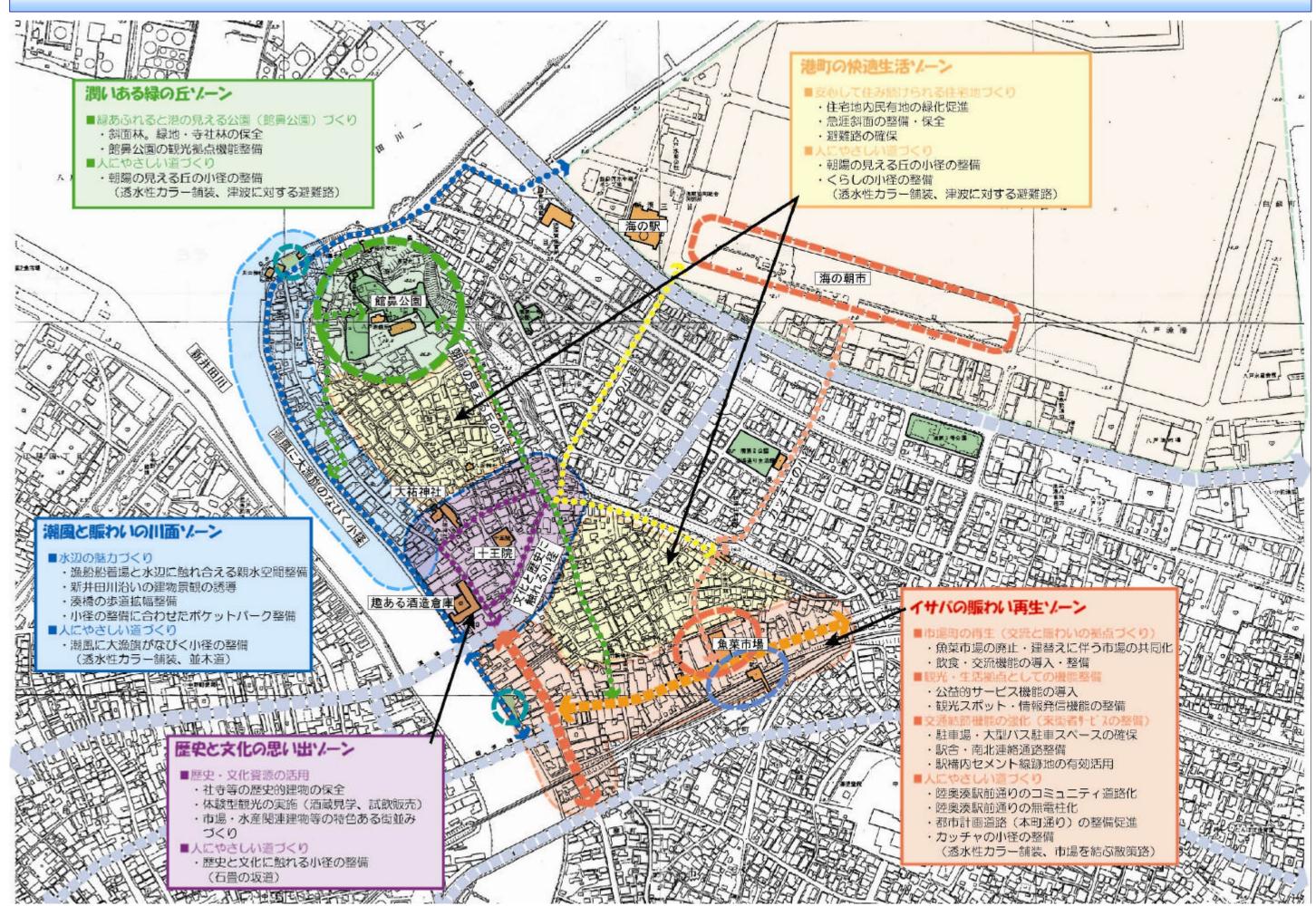
- ・ まちづくり活動母体の整備
- ・ 関連機関・団体からの出資等

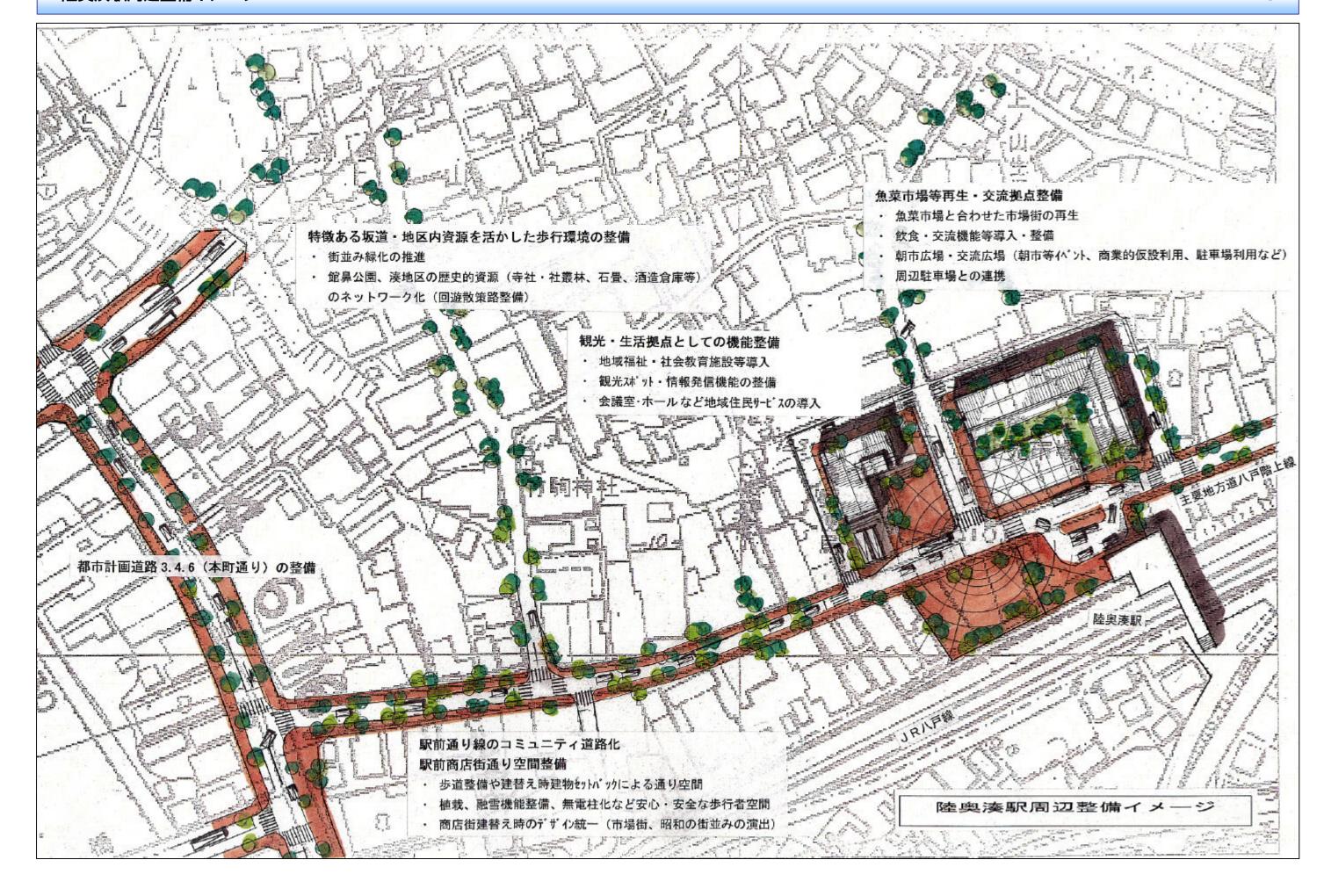
市場街・商店会の連携

- ・ 日曜朝市等の共催
- ・ 朝市やその他関連イベント との連携

地域のまちづくり運動の強化

- 地元自治会活動、湊小学校生徒活動の活性化
- ・ まち(みち、公園・広場、水辺、 社寺等)の清掃・美化運動
- ・ 地域住民、学校施設、水産業 等関係団体との連携





市場街の再生 佼流とにぎわいの拠点づくり)

昔なじみの市場を集約化・再生

- ・当地区の顔ともなっている市場の集約 化・再生を図る。
- ・市場再生にあたっては、昔ながらのイサ バの情緒を継承するような内容とする。





飲食・交流機能の導入・整備

- ・観光客が市場で仕入れた新鮮な素 材をその場で調理してくれるよう な「市場食堂」や新鮮な魚貝類を 売りにした寿司割烹等の導入。
- ・市場関係者や観光客などが気軽に くつろげる「賑わい」と「交流」 を育む交流ラウンジを併設する。



朝市広場・交流広場で賑わいを創出

・市場機能と連携した多目的な イベント広場を設置し、朝市 や蚤の市、交流イベント等を 開催し、街なかに賑わいを発 信する。



交通結節機能の強化 (来街者サービスの整備)

来街者向け駐車場・観光バス駐車場の整備

・休憩・トイレ・情報案内等の機能を備 えた駐車場(観光バス用を含む)整備 により観光客の立ち寄りを誘導する。



生活支援と地域コミュニティの機能導入

- ・湊地区のコミュニティ向上を図るため、 生涯学習等の機能(会議室や小ホール等)の導入を 検討する。
- ・周辺地域の生活利便性・生活環境の向上を図るため、公益的サービスの導入を検討する。



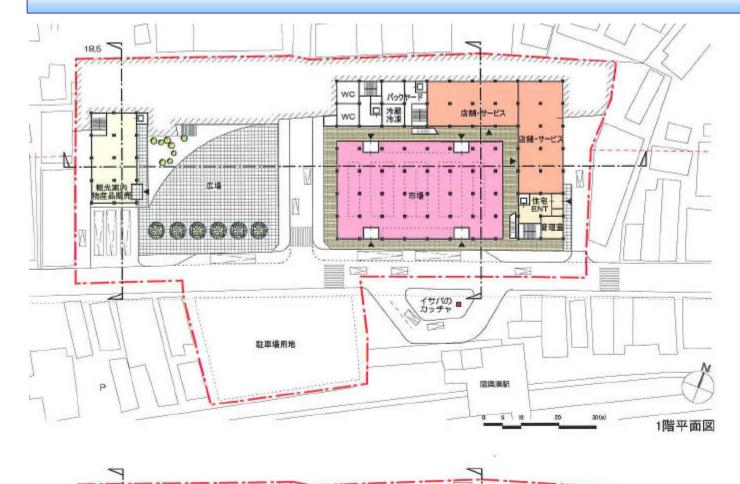
観光スポット・情報発信機能の整備

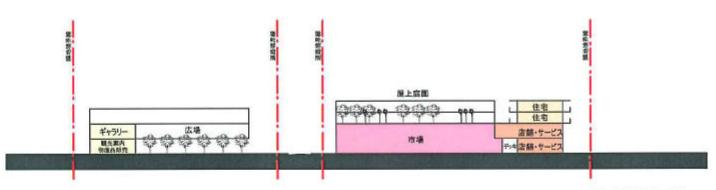
・観光客向けのサービス充実を図るため、観光情報発信、地域物産販売等の機能を備えた観光案内機能を 検討する。



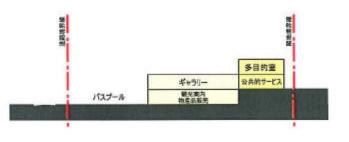


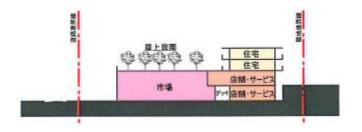






東西方向断面図





南北方向断面図1(西側)

南北方向断面図2(東側)

	公共的サービス ホール	WC 早度な アービス 海線・サービス	2階平面図
	_		
<u> </u>	多言的室 ホール	住戶 住	
I.			3階平面図

	住宅共用(廊下・バルコニー)	1, 000 m		
	住宅専有(22戸)	2, 000 m		
	1・2階共用(デッキ含)	1, 160m		
	店舗・サービス 1,			
用 途	市場	1, 145m		
延べ床面積	8, 455 m ²			
容積対象床面積	7, 600m²			
容積率	約 128%			
建ペい率	約 55%≤70%			
建築面積	3, 300 m	00m²		
敷地面積	5,950㎡(広場を除く)			
区域面積	9, 500m			

八	市湊地区まちづくり基本計画	ij
draw	ng	
計画	国案A案	
soale	200	
1/1	,000	
date		
200	6.03.10	



事業者



【お問合せ先】

八戸市 都市開発部 都市政策課 〒031-8686 八戸市内丸 1-1-1

ホームページ: http://www.city.hachinohe.aomori.jp/ メールアドレス: toshisei@city.hachinohe.aomori.jp

電 話: (0178) 43-2111 内線 336 または 364

F A X: (0178)41-2302